

事業報告書

1 支援団体名	厳木会								
2 事業名称	厳木ダム梅林園剪定ボランティア活動								
3 実施日時	令和 4 年 1 1 月 2 4 日、2 5 日								
4 実施場所	厳木ダム右岸梅林園								
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 厳木ダム梅林園は造園以来、花見や梅の実ちぎり、散策等多くの人々に親しまれてきました。しかし、近年は樹勢の衰退や未成熟な果実が見られるため、本格的な剪定を平成 2 9 年から令和 3 年の 4 年間（令和 2 年は未実施）で行い、梅林園全体を完了させました。しかし、本格的剪定から 4 年が経ち、新芽が多く生育していることから、新芽の剪定作業を実施したものです。 新芽剪定作業は専門業者の方の指導を受け、国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所職員やダム管理支所職員、地元住民とダム OB 会の有志と一緒に作業をして、対象全体の剪定を完了することが出来ました。 (事業実施効果) 剪定された梅林は景観も良くなり、成熟した梅の実が期待でき、来年以降の花の時期、梅の実の時期には今まで以上の人々が厳木ダムを訪れることが期待できます。この梅林園での交流が、ダム管理者と地域との信頼関係構築や水源地域振興に一層役立つものと期待されます。								
6 参加内訳	<table border="1"> <tr> <td>総人数</td><td>43 名</td></tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td><td>20 名</td></tr> <tr> <td>(2) 日本人参加 ((1) を除く)</td><td>23 名</td></tr> <tr> <td>(3) 外国人参加 ((1) を除く)</td><td>0 名</td></tr> </table>	総人数	43 名	(1) 主催者参加	20 名	(2) 日本人参加 ((1) を除く)	23 名	(3) 外国人参加 ((1) を除く)	0 名
総人数	43 名								
(1) 主催者参加	20 名								
(2) 日本人参加 ((1) を除く)	23 名								
(3) 外国人参加 ((1) を除く)	0 名								
7 今後の方針	令和 3 年までの梅の樹形を整える剪定を完了し、今回、数年間分の新芽剪定が行えたことから、来年以降も剪定を継続し、梅の実の結実状況を確認しながら、専門家の意見も聞いて、今後の剪定活動を行っていくこととしています。								

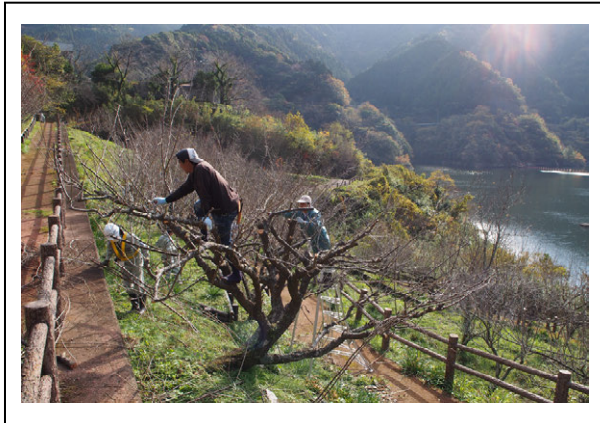
専門業者による剪定指導状況



専門業者による剪定指導状況



専門業者による剪定状況



剪定活動状況



活動1日目の参加者



活動2日目の参加者

